



河川敷の大掃除

3月6日、河川敷から煙が上がり、小笹払いなどの清掃活動をする人々の姿が、町内いたるところで見られました。

この日は、霞ヶ浦をきれいにしよう、と、霞ヶ浦や流入河川を持つ44の市町村で、一斉に清掃活動を行う「霞ヶ浦地域清掃大作戦」の日です。今回は、「霞ヶ浦条例」が施行されてから初めての大作戦とあって、作業にも熱が入ったようです。

毎年3月初旬に行われるこの大作戦が終ると、本格的な春が訪れます。



主な内容

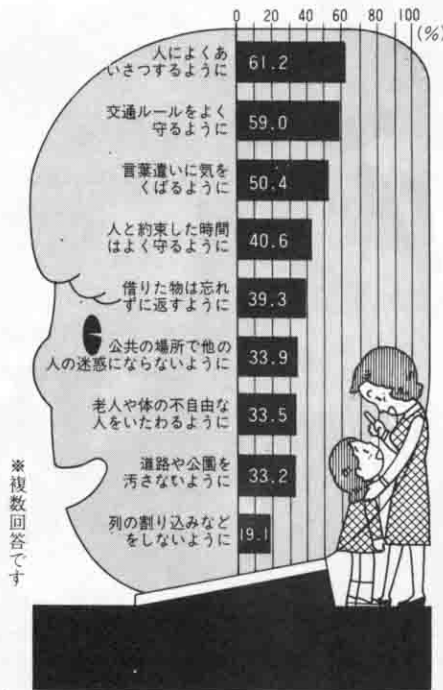
- 目で見える青少年と家庭のしつけ 2～3 P
- みんなで広めようアイバシク運動 4～5 P
- 収入役に関野氏、教育長に小河原氏 5 P
- みんなの公民館 6 P

のしつけ

最近、青少年の非行や校内暴力、家庭内暴力などの増加が、大きな社会問題となっています。これらの背景として、わたしたちを取り巻く社会環境がますます複雑になり、青少年の生活や意識にさまざまな影響を与えてきたことをあげることができるでしょう。

こうした社会環境の中で、家庭での子どもの養育や教育はどうあるべきでしょうか。

健全な青少年を育てるための「家庭におけるしつけ」、その実態と意識を「昭和五十七年版青少年白書」（総理府）から見てみましょう。



交通安全や礼儀などの身近な事柄については、よく注意がなされているようです。しかし、

社会生活や公德心に関する事柄には、あまり重点が置かれていないことがうかがえます。

ふだんから言い聞かせていること

青少年を取り巻く社会環境は、年々悪化の一途をたどり、大きな社会問題になっている



社会環境の浄化は大人の責務
石岡地区青少年相談員 太田 章一

ことは周知のとおりであります。その中であって、青少年の非行の集団化、年齢の低下、女子非行の増加は憂慮すべき事態にあります。その事例が集約されてマスコミににぎわしているのが、横浜や町田市を始めとする各地の「暴力事件」であります。この問題の原因には、大人社会の環境の悪化があると思われる。本人の性格的な要因もあることですが、家庭のしつけ・放任・家庭不和・離婚等が

子どもの心を曇らせ、非行に走らせることが多くの事例として報告されています。そこで、家庭にあつては、親を中心とする家庭規律（起きる、食べる・寝る）をはっきりさせ、家族のすれ違いを極力防ぎ、親子が共通の行動と対話の時間を保つようしつけることが大切だと思います。（偏食は欲求不満の表れで非行化への前兆ともいう）また、夫婦はつねに協力と忍耐による相互理解をもつと共に、

働くことへの明るい姿勢が、子どもへの無言の教育であると思います。さらに、地域的には、PTA活動を中心として小・中・高が連帯を深めることや、地区補導委員会等の活動を活性化することも大切だと思います。今こそ、大人社会は青少年の非行を対岸の火とみることなく、どうすればその問題解決につながるか、お互いに真剣に考えるべきだと思います。

物の買い与え方

親と子の意識を比較すると、親は「必要以外の物は買い与えていない」つもりでも、子

物の買い与え方 (%)



どもから見ると「どんな物でもたいいては買ってくれる」とする割合がやや多くなっています。親は自分で思っているよりも、実際には子どもに甘い態度をとっているようです。

目で見る 青少年と家庭

進む非行の低年齢化

石岡警察署柿岡派出所長

小竹 重吉



次代の社会を担う青少年が、心身共に健やかに成長すること

とは、国民すべての願いです。しかし、最近の青少年の非行問題は、質量共にますます悪質集団化の傾向にあり、昨年は戦後最高の数字を示し、誠に憂慮される事態になっております。青少年の非行の背景には、価値感の低下、社会環境の悪化など、複雑な要因があると思いますが、今後、このまま推移すれば平穏な社会が崩壊していくことは必定でしょう。今や単に青

少年のいたずらで済ませてしまいうわけにはいかないと、大事な岐路に立たされていると言わなければなりません。参考までに、昭和五十七年中、石岡警察署管内で検挙した刑法犯少年は、二百九十一人で前年比八六・五％の増加を示し、成人を含めた全検挙人員の実に六六・四％となっています。また、青少年のシンナー乱用者も百六十三人で前年比三三・四％四十

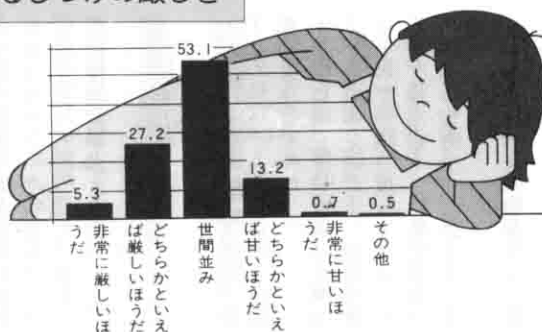
一人の増加となっています。特に、中学生による乱用者が、四六％二十三人の増加を示し、低年齢化の傾向をみせています。警察としては、皆様方のご協力を得て日常の補導活動、福祉犯罪の取り締まりによる有害環境の浄化活動を図っていく所存ですので、より一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

しつけに対する評価

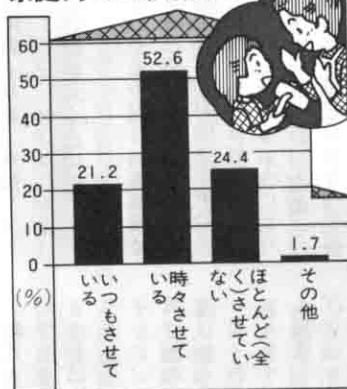
「青少年を健全に育てるには、幼いころのしつけや家庭教育が大切」と思う親は八四％を占めており、たいていの親は家庭教育が重要だと認識しています。しかし、社会一般の評価では、青少年の「しつけが行き届いていない」と思う人が約半数を占めています。親は家庭でのしつけが大切とは思いつつ、なかなか手が届かないのが現状なのでしょう。

子どもに対するしつけの厳しさ

家庭でのしつけの厳しさについて見ると、「世間並み」と答えた親が過半数を占めています。また、「厳しい」と答えた親は「甘い」と答えた親よりも多くなっています。

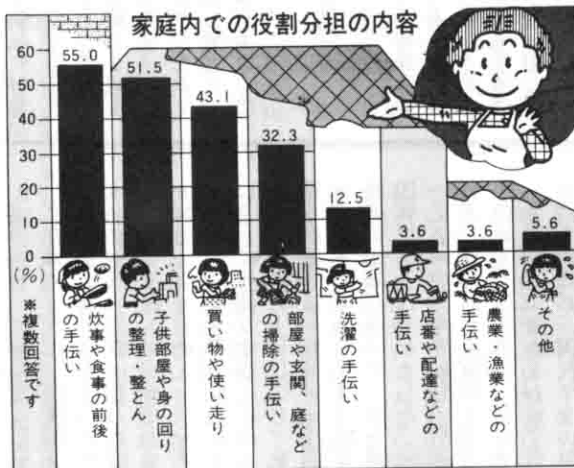


家庭内での役割分担



家庭内での役割分担について見ると、約七割の人が子どもに何らかの家事や家業の手伝いをさせています。しかし、その内容は、「炊事や食事の前後の手伝い」「子ども部屋や身の回りの整理・整頓」「買い物や使い走り」など、比較的楽なものが中心となっています。

家庭内での役割分担の内容



[みんなで広めようアイバンク運動]



愛の光を!!

目の見えない気の毒な方々の中には、角膜の移植を受けることによって、再び視力を回復し、日常生活を取り戻せる人たちがたくさんあります。

視力を取り戻すことができるのは、病気や事故で角膜が濁り、光を通さなくなった人たちです。盲人センターの調べにより、現在、県内にも三百五十名を超える角膜移植適応者がおり、移植手術を行う病院には、二十数名の人たちが、手術を待って登録されているといわれます。

このような失明した人たちに、みんなの善意で光をプレゼントしようというのが、アイバンク（眼球銀行）運動です。皆さんの積極的な協力をお願いします。

角膜移植とは

これらの人たちが光を取り戻すためには、人間の透明な角膜が必要なのです。

角膜とは、黒目の表面を覆っている透明な膜です。これを通して光が網膜に達して、はじめて物が見えます。病気や事故で角膜が白く濁ると、見えなくなります。

濁った角膜を透明なものとする

り替える手術を、角膜移植といえます。移植に用いる角膜は、亡くなられた方の眼球から提供を受けます。角膜さえ透明であれば、近視や遠視、乱視、そこひの目でも、また年齢に関係なく、角膜移植に利用できます。移植の成功率は九〇%といわれ、医療技術と治療薬の進歩によって、さらに向上するものと思われれます。

アイバンクとは

昭和三十三年四月「角膜移植に関する法律」が制定され、本人の意志と遺族の同意があれば、遺体の眼球を角膜移植のためにささげていただけるようになりました。

生前本人の意志により、死後眼球を提供することを登録していただき、登録者が亡くなられた場合、遺族の同意によって眼球の提供を受け、移植希望の人に角膜を移植することになります。

アイバンク（眼球銀行）とは、このように亡くなられた献眼者から眼球の提供を受け、角膜移植を行う病院へ引き渡すまでの世話（あっせん）をする団体

です。

あなたも献眼登録を

角膜移植手術を待っている目の不自由な方がたくさんいる一方、死後眼球を提供しようという善意の申込者もたくさんおられます。

しかし、この意義ある角膜移植は、人の命（死）と引き換えの奉仕によって実現するものであり、あなたがアイバンクに登録することによりできるものです。

私たちの死後、灰や土になつてしまふ薄い角膜を役立てることに、不幸な失明者に光を与えることができます。そして、よみがえった角膜は、再び次の人にも移植でき、永遠に生き続けられます。

多くの献眼登録が待たれております。あなたも登録し、人間愛と善意の輪を大きく広げていきましょう。

【献眼登録の方法】

●目の登録

登録の方法は、眼球提供申込書（ハガキ）に本人、近親代表者の署名、捺印のうえ、アイバンクか町社会福祉協議会（役場福祉課内）へ申し込んでください。台帳に登録され、大切に保管されます。

登録していただいた方には、

国民年金の保険料が

4月から変わります

5,220円 ⇨ 5,830円

四月から、国民年金の保険料が、現在の月額五千二百二十円から五千八百三十円に改正されます。

ご存知のように、国民年金制度は、加入者が年をとったり、障害者や母子世帯になった場合に年金を支給して、生活の安定を図ることを目的としています。そのため、年金額が物価の上昇によって目減りすることのないよう、物価の上昇に応じて年金額を改定する「物価スライド制」が採用されております。昨年も物価の上昇に伴って、年金額が四%引き上げられました。

ところで、年金給付の財源は、皆さんが納めた保険料とその利子のほか、国庫負担（給付費の三分の一）でまかなわれております。そのため、国民年金の財政を健全に保つためには、年金給付額の引き上げや受給者の増加

後日、登録票(グリーンカード)が送付されてきます。このカードの裏面には、万一の場合の連絡先が記入されています。

なお、申込書は、社会福祉協議会に用意してあります。

●目の提供の方法

登録されている方が、万一亡くなられたときは、ご家族から登録票に記入されている連絡先か社会福祉協議会へ、なるべく早く(普通死後六時間以内が移植に好ましいといわれますが、超過しても使用できます)ご連絡をお願いします。

専門医が直ちにかけつけ、眼球をいただき、特殊な保存液に浸して持ち帰り、待機している

目の不自由な方に移植することになります。

眼球を提供していただいた方には、摘出後すぐに義眼を入れますので、顔の形が変わるようなことはありません。摘出に要する時間は三十分くらいで、費用はすべて無料です。

募金活動に協力を

茨城県アイバンクは、ライオンズクラブの献身的活動と、関係医療機関の絶大な協力により、昨年五月に設立されましたが、現在のところ、その運営はライオンズクラブの奉仕活動(金銭・労力)に頼っている現状です。

この事業を進展させ、一人でも多くの盲人に光をプレゼントするには、広く皆さんの善意によって、募金活動を広めていく必要があります。そして、将来は、利子で運営ができることが望まれます。

皆さんの深いご理解とご援助をお願いいたします。

●寄付の方法

金額、期間の限定はありません。いつでも、いくらでもけっこうです。町社会福祉協議会で受けつけています。

情報をおよせください

アイバンクでは、角膜移植手術

術の適応者を調査しております。皆さんのまわりに、心あたりの方がおられましたら、アイバンクか町社会福祉協議会へご連絡をお願いいたします。

移植に適応するかどうかは、専門医の診察が必要ですが、その費用などはすべてアイバンクで負担しています。

《連絡先》

- 茨城県アイバンク
水戸市南町二一六九亀山ビル三階、水戸合同ライオンズクラブ事務局内、☎〇二九二二四一六三七二
- 八郷町社会福祉協議会
八郷町役場福祉課内、☎三一〇一一一内線六六

特別職人事

収入役に関野氏 教育長に小河原氏

空席となっていた収入役と五名の教育委員が、二日二十六日から三月三日の会期で開かれた町議会臨時会で同意を得て選任されました。

《収入役》

▽関野和夫氏(五二歳)

略歴 昭和二十九年千葉大学園芸学部を卒業、農業に従事し現在に至る。その間、町消防指導専任副団長、小幡梨組合長、八郷農協小幡梨選果場

長などを歴任する。

住所 大字小幡九二二一

《教育委員》

▽高橋敬郎氏(六〇歳)

略歴 昭和十七年茨城師範学校を卒業、教職に入り県教育庁指導主事、林小学校長などを経て、昭和五十七年四月、南中学校長を最後に退職、町社会教育委員として現在に至る。

住所 大字東成井二〇六八

▽小河原四郎氏(六二歳)

略歴 昭和十七年東京府青山師範学校を卒業、教職に入り小幡小学校長、府中学校校長、水戸教育事務所学校教育課長などを経て、石岡小学校長を最後に退職、最近まで石岡市東地区公民館長を務めていた。

住所 大字瓦谷三九八

▽根本興元氏(五三歳)

略歴 昭和二十四年大正大学を卒業、旧小幡中学校教諭を



関野収入役



小河原教育長

▽足立作右衛門氏(四五歳)

略歴 昭和三十一年石岡第一高等学校を卒業、小幡郵便局、芦穂郵便局に勤め、昭和四十二年五月、芦穂郵便局長となり現在に至る。その間、青少

皮切りに教職を務め、昭和四十八年四月、千代田中学校教諭を最後に退職、民生委員、人権擁護委員等として現在に至る。

住所 大字小幡八四九

▽瀧田宣弘氏(六七歳)

略歴 昭和十年茨城師範学校を卒業、教職に入り下館地方教育事務所指導主事、有明中学校長、柿岡小学校長を経て昭和五十四年四月、柿岡中学校長を最後に退職、八郷ライオンズクラブ会長、柿岡地区公民館長を歴任し現在に至る。

住所 大字柿岡四二二二

なお、三月一日、新しい教育委員による教育委員会が開かれ、教育長に小河原四郎氏、教育委員長に瀧田宣弘氏が選任されました。

に伴って、それに応じた保険料額の引き上げも必要となってくるわけです。

低い保険料で高い年金は、だれもが望むところですが、国民年金制度をより充実、発展させていくためには、保険料の改定はどうしても避けられない問題です。将来にわたって、この制度が健全に運営されるため、保険料の引き上げにご理解をお願いいたします。

なお、付加保険料は、これまでどおり月額四百円です。

※国民年金についての詳しいことは、国保年金課国民年金係(☎内線三八)へお問い合わせください。

柿岡小の土田さんら十八名

オアシス運動原稿入選決まる

応募総数これまでの最多



同じ八郷に住んでいる人々みんなが声を掛け合って、より明るく、和やかな、潤いのある家庭や地域づくりを進める「オアシス運動」が展開されています。

この体験事例や意見等の募集を昨年十一月から行い、一月末日で締め切りました。今回は、小中学生や一般の方々から三千百六十九点が寄せられ、これまでに最も多い応募となりました。審査の結果、柿岡小学校五年の土田容子さんほか、小・中学

生の部、一般の部あわせて十八名が入選しました。なお、入選作品の一部を来月号から紹介します。

▽小学生の部

○あやまることについて
柿岡小五年 土田 容子
○すみません
小幡小二年 助川 岳史

○ひとりであえたいがとう
芦穂小一年 飯田 泰洋
○思いきって言ってみた一言
吉生小五年 田仲 吉子

○あいさつの輪を広げよう
恋瀬小三年 吉田 晃
○おはようファミリ
大増小一年 路川亜希子

○オアシスうんどう
○「オアシス運動」について
東成井小六年 齊藤 静江

○ありがとう駅員さん
林小五年 小山 俊之
○お母さんありがとう
小桜小五年 川又 正明

○先生がんばるよ
瓦会小一年 広瀬 勝
○ぼくのおアシス運動
朝日小二年 君山 英生

▽中学生の部

○おばあちゃんの「ありがとう」
柿岡中三年 寺門みどり
○あいさつ
南中一年 原田 康子

○生活の中のおアシス運動
有明中二年 泉谷由美子
○人々の心の輪
園部中三年 鈴木 清美

▽一般の部
○あいさつは心から
山崎 島田美登利
○「おはよう」のひと言
山崎 吉川さだ子

○「おはよう」のひと言
山崎 吉川さだ子

購入図書案内

皆さん、ご利用を

公民館では、皆さんの要望に
応えられるよう、今年度も次に
紹介するほか、たくさんの方の
購入を待ちしております。
◇デジタル思考とアナログ思考
◇窓ぎわのトットちゃん
◇男どき女どき
◇雑学おもしろ読本
◇ノストラダムスの大予言Ⅳ
◇退屈な午後

ご協力ありがとうございました。

去る2月3日に中央公民館の完成を記念して行われた三笠優子チャリティショーでは、総額1,562,594円の参加協力金が集まりました。

この参加協力金は、保育所遊具施設整備のためにと40万円、小学校教育振興のためにと1,162,594円が、町へそれぞれ寄付されました。

皆様のご協力、ほんとうにありがとうございました。

中央公民館へ寄贈

中央公民館の完成を記念し、多くの方から寄贈がありました。

○はく製(赤山鳥・小綬鶏)
柿岡 橋本 和重

○日本画 東成井 大和 静子

○シンビジウム大鉢 鯨岡 飯田 園芸

○雑布百枚と竹ぼうき十本 八郷町百寿会

○彫刻「踊り子の像」 株式会社常陽銀行

○油絵 阿見町長 野口 三郎

○油絵 阿見町長 野口 三郎

○油絵 阿見町長 野口 三郎



紙上講座

婦人教育 ④

友達

「あの人のことなら、家の中の物のありが、貯金の額まで知っている」などと、得意気な話を聞くと、「この人たちのつきあいは、あとどのくらい続くだろうか？」など、よけいなことを考えてしまう。

友達つきあいの難しさは、即かず離れずの関係を長く続けることにあるのではないのでしょうか。どんなに親しくなっても、立ち入ってはいけない部分があるはず、そこで境界線を引き、それ以上踏み込まないよう心がけるべきでしょう。

自分の個性と共に、相手の個性を尊重し、できるだけ手を差しのべ、相手に過重な期待をかけないこと、期待が大き過ぎるとそれが満たされない場合、裏切られたという絶望感に打ちひしがれる。これは友達のみならず、夫婦の間にも言えることでしょう。

年をとるにつれ、友達の存在がより大きく、大切になってくる。友達の良さは、会った時身構えることなく、楽しくおしゃべりができることでしょう。

あなたは、このような友達をお持ちでしょうか。

一指導 佐野直子社教指導員一

○油絵 阿見町長 野口 三郎

○油絵 阿見町長 野口 三郎

○油絵 阿見町長 野口 三郎

婦人会が老人ホームを慰問

町婦人会の皆さんが、2月22日、石岡市にある老人ホーム明翠苑を慰問しました。

婦人会では、年間行事の一つとして、手作りの座布団カバーやくつ下カバーなどをおみやげに、毎年、近隣市町村の老人ホームを慰問しています。

今年は、明翠苑の希望で、おむつ用のネルの布をおみやげに38名が慰問。歌謡曲に合わせて踊りなどもひろし、お年寄りと楽しい一日を過ごしました。



教え子からの 年賀状が二等に



あなたに届いた年賀状、もう一度見直してみましょう。当たっているかも知れません。

四十円ハガキで十万本に一本、四十五円ハガキで五万本に一本というお年玉年賀ハガキの二等。この二等に当たった幸運な方がいます。

この方は、柿岡下宿の助川良一さんで、二月二日、林郵便局の磯山常義局長から、賞品の折りたたみ式自転車を手渡されました。

助川さんは、林小学校の教頭先生をしており、当選したハガキは、二百五十通ほど届いた中の一枚で、かつての教え子からの年賀状だったそうです。

柿岡上宿子ども会の親子スキー教室

2月11日、栃木県の鶏頂山スキー場に、今年も柿岡上宿子ども会の子どもたちの歓声が上がりました。

この日は、天候にも恵まれ、絶好のスキー日和。子どもたちは、寒さも忘れて雪遊びやスキーの練習に熱中していました。

また、昼には、お母さんたちが大きなナベいっぱい作った豚汁に舌鼓を打っていました。

恒例となったこの親子スキー教室、今では、子どもたちの冬の楽しみの行事の一つになっています。



小幡白鳥神社で追儺式

節分の日2月3日、小幡の白鳥神社で、追儺式が執り行われました。

追儺式は、小幡百寿会と神社総代会の共催により行われ、今年で二年目を迎えました。

式には、百寿会・神社総代の方々のほか、小幡保育所の子どもたちも招待され、近所の人々も集まり「鬼は外、福は内」と、豆まきが行われました。

たこ上げ大会に50名が参加

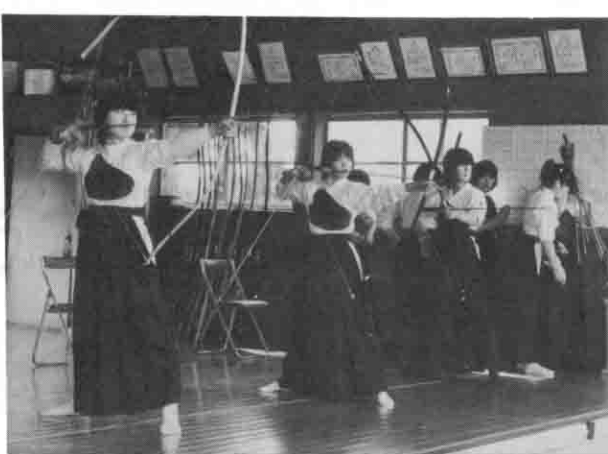
町民たこ上げ大会が、2月11日、中央公民館わきの空き地で行われました。

大会には、大きなたこや、かわったたこなど手作りのたこを持参した約50名が参加。よく上がった人やデザイン、でき具合のよかった人などに、町長賞・教育長賞など7つの賞が11名に贈られました。



石岡地区農業改良普及所と同普及事業推進協議会主催の第三回農業生産者大会が、一月二十七日、中央公民館を会場に開かれました。大会は、管内の農業生産者が一堂に集まり、生産や生活面の情報、意見の交換を行い、地域農業の発展に役立てることを目的に行われたもので、自家栽培の大豆で作った手作りミソの品評会などが行われました。

第三回農業生産者大会開催



町民武道大会開かれる

第23回町民武道大会が、2月20日、八郷高校を会場に開かれ、柔道・剣道・弓道の三種目が競われました。

優勝者は、次の方々です。

〈柔道〉▷団体中学生の部有明中Aチーム ▷個人一般の部真原孝夫（真家）▷同中学2年生の部飯田英章（有明中）▷同中学1年生の部加藤高明（柿岡中）▷同小学生高学年の部島田広司（柿岡小）▷同小学生低学年の部植木謙二（吉生小）〈剣道〉▷団体中学男子の部有明中Aチーム▷同中学生女子の部柿岡中Aチーム▷個人一般の部宮城和夫（大増）▷同中学2年生男子の部倉田法夫（園部中）▷同中学1年生男子の部友部仁（有明中）▷同中学生女子の部谷嶋百合子（柿岡中）▷同小学生高学年の部安藤毅（柿岡小）▷同小学生低学年の部前沢義徳（東成井小）〈弓道〉▷射詰一般の部足立喜次（柿岡）▷同高校生の部市村高子（八郷高）▷競射一般の部山口隆男（柿岡）▷同高校生の部石崎幸子（八郷高）▷同団体の部山口隆男・石田芳男・足立一也組

成人病予防について

最近では、運動不足やカロリーのとり過ぎから太り過ぎの人が増えていきます。ベルトの穴が一つ増えると寿命が一年縮むというように、太り過ぎが長く続くと、高血圧や脳卒中、心臓病、糖尿病といった成人病になりやすくなります。町の昭和五十七年の死因別死亡状況をみると、三大成人病といわれている脳血管疾患、悪性新生物、心疾患が全体の六割以上を占めています。

成人病を防ぐ食生活八力条

成人病は、早期発見、早期治療が大切です。次のことに注意して健康な生活を送りたいものです。

- ①暴飲暴食を避け腹八分目に。
- ②塩分は、控え



昭和57年死因別死亡状況

	死 因	件数	%
1	脳血管疾患	67	29.9
2	悪性新生物	45	20.1
3	心 疾 患	33	14.7
4	老 衰	12	5.4
5	不慮の事故	11	4.9
6	高血圧症	10	4.5
7	肺炎・気管支炎	7	3.1
8	糖 尿 病	5	2.2
9	自 殺	5	2.2
10	動脈硬化症	4	1.8
	そ の 他	25	11.2
計		224	100.0

- ③香辛料、嗜好品はほどほどに。
 - ④動物性の脂肪は控え、植物性の油を多めに。
 - ⑤良質のたんぱく質（魚、脂肪の少ない肉、卵、大豆製品等）を毎食とるように。
 - ⑥米飯、甘い物を減らして副食を十分に。
 - ⑦新鮮な野菜、果物、海藻類を豊富に。
 - ⑧毎食バランスのとれた食事を。肥満を防ごう
- 肥満はわかりやすく言うと、標準体重より十キロ多い人では、常に十キロの荷物を背負って生活しているのと同じ負担が全身にかかっているということです。肥満の主な原因は、過食と運動不足です。体は使われないでいると機能が衰えてきます。適度に使っていてこそ体力の保持、増進につながるのです。
- 以上の点に気をつけながら、毎年一回は必ず検診を受けて、成人病の早期発見、早期治療に心がけましょう。

おごそかに

戦没者慰霊祭



戦没者慰霊祭が、二月九日、午前十時から約六百名の遺族と多数の来賓を迎え、一千四百四十四柱の英霊を祭る高友山の殉国の碑前で、厳かに行われました。

参列した遺族の方々は、導師の説経や町長の慰霊のことば、来賓の弔辞などがあげられるたび、在りし日の英霊の姿を思い出すかのように、頭を垂れていました。

また、地域の転作推進に貢献した方(団体)を対象に、転作共励会表彰があり、町では、次の方々が受賞しました。

〔転作大豆の部〕 県議会議長賞 柘植市郎(小見)
〔計画転作の部〕 農林水産部長賞 上根地区転作組合
〔経営改善の部〕 県知事賞 比企正雄(小埜)

◎ありがとう

○小幡保育所の園児全員にみかん園を無料開放

小幡 鈴木 正美

○小幡保育所へもち米一斗

下青柳 高橋 利郎

○小幡保育所へもちつき会の記念写真二百五十枚

小幡 桜井 幸雄

町消防団が「特別表彰まとい」を受賞

日本消防協会定例表彰団体の部で、町消防団が本県で初めての「特別表彰まとい」を受賞し、表彰式が、

二月十日、

東京の日消ホールで行われました。

この賞は、同表彰の中でも最高の栄誉ある賞で、過去に、



○団体の部の表彰旗を受けて十年以上 ○消防庁長官表彰旗を受賞 ○全国消防操法大会への出場歴をもつなどの厳しい選考基準があります。写真は、消防協会から贈られた「金のまとい」です。

小幡保育所で避難訓練

二月二十八日から二週間にわたって、春の全国火災予防運動が行われました。

これに先駆け、小幡保育所でも、二月十八日、広域消防八郷分署の協力を得て、火災の避難訓練が行われました。

午前十時三十分、火災発生の室内放送と共に、子どもた



短歌

吉田次郎選

百舌の鳴くかん高き声に目をやれば南天の実の残り少なし

中戸 浅野 千重子

裸木となれる桜の持つ冬芽この頃とみにつばらかなるも

柿岡 小竹 弘子

遙かなる山も野面もうらうらと焼野し土手に露のとう萌ゆ

金指 小松崎 嘉代

俳句

滝田玉水選

福豆を入歯でしかと噛みしめし

大塚 友部 ゆき江

風や帽子への手の間に合わず

青田 田上 岳尾

日溜りの梅のかおりに綿を脱ぐ

吉生 鈴木 楽人

飾る雛壇初孫抱いて祝ふ笑顔の白い酒

東成井 長谷川 系子

浦に映るは双嶺筑波東筑波は私の郷

加生野 中島 美千代

派手に見えても着物の柄の裏にや苦勞の皺がよる

片岡 萩原 とく

ちはそれぞれハンカチを口に当て、発煙筒の煙の立ちこめる中、保母さんたちに誘導され、全員スムーズに運動場に避難しました。

最後にホールに集まった子どもたちは、訓練に立ち会った消防署員から「大変よくできました」とほめられ、また、火災に関する注意に真剣に耳を傾けていました。





「わが家のアイディア」

坂本 篤郎ちゃん (吉生)

父 利夫さん 母 けい子さん
昭和56年11月4日生まれ (二男)

家族からの一言 細い体のわりにはよく食べ、よく寝る元気な子です。最近歩くことがとてもじょうずになり、庭に出て土いじりを楽しんでいます。お兄ちゃんと負けずとけんかもします。とてもたのしい、わが家のやんちゃ坊主です。



NHK学園の通信教育であなとも学習を

NHK学園では、通信教育の生徒・受講生を募集しています。

▽高等学校 (普通科コース)

NHKの放送を利用して、働しながら高校卒業の資格をとりたい方に

●入学資格 中学校卒業・卒業見込み、または同等以上の学力のある方

●受付期間 三月一日～四月十五日

▽高等学校 (教養コース)

高等学校レベルの知識と教養を身につけたい方に

●受講資格 十五歳以上の方ならどなたでも

●受付期間 三月一日～四月三十日

▽社会通信講座 (書道・簿記など十二講座三十六コース)

余暇を利用して、趣味と教養を身につけたい方に

●受講資格 どなたでも

●受付期間 二月一日～四月二十日

※詳しい案内書をご希望の方は、お近くのNHK、またはNHK学園市町村係(〒一八六、東京都国立市富士見台二二二六、☎〇四二五七二二二一五)へ、ハガキに希望コースを記入のうえ、ご請求ください。案内書、送料は無料です。

安全運転者のしるし “SDカード”

自動車安全運転センターでは、一年以上の期間、無事故・無違反で過ごされたドライバーの方に、無事故・無違反の年数を表した「SDカード」をお渡ししています。

このカードは、安全運転者としての誇りと自覚をもって、模範的な運転をされることを願い発行されるもので、安全運転者のしるしです。

▽申込方法

申し込み用紙に手数料六百円を添え、直接または郵便振替によって申し込んでください。受け取る場合は、本人が直接事務所で受け取るか、郵送してもらうかの方法があります。

▽申込先

自動車安全運転センター茨城事務所(〒三一〇一三二、東茨城郡茨城町長岡三七八三三、警察本部運転免許課庁舎内、☎〇二九二九一三三八八二二)へ申し込んでください。
※申し込み用紙は、安全運転センター茨城事務所か、各警察署、派出所、駐在所にあります。詳しくは、安全運転センター茨城事務所へお問い合わせください。

町営キャンプ場を開設

申込受付は4月1日から



▽使用料 (一日)

○バンガロー (四～五人用) 一棟二千円

○持込テント一人用 八百円

○貸テント三人用 六百円～八人用 一千六百円

○毛布一枚 百円

○炊飯所利用 (休憩の場合) 一人五十円

▽施設の内容

バンガロー、炊事場、温水シャワー、集会場、営火場、遊歩道、トイレ

※夏休み期間中の利用を希望する方は、お早目に申し込んでください。

▽申込受付 四月一日～(月曜日を除く)

▽申込み及び問合せ先 八郷町総合運動公園 (☎三一六八八四)

▽開設期間

七月一日～九月三十日